



Model 2000038147

POP UP SHELTER

[ポップアップシェルター]

取扱い・組立て説明書

この取扱い説明書は大切に保管してください。

この度はコールマン製品をお買い上げいただき誠に有難うございました。設営の際には水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、石や木の枝等、本製品を傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

各部の名称・セット内容

セット内容

お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

- 本体×1 ●砂袋×10 ●ペグ×10 ●自在ロープ×4



本体

自在ロープ

※フレーム部分の生地が白っぽくなっている場合があります。これは、汚れではなく生地のコーティングの摩擦により発生します。製品の仕様には問題ありません。

ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社

お問い合わせ先

コールマンカスタマーサービス: **0120-111-957**

受付時間:月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 10:00～17:30

組立・使用上の注意及び禁止事項



危険

この警告を無視して誤った組み立て方や使い方をする、人が死亡、または重傷を負う事故が想定される内容を表しています。

- シェード内での火気の使用は、一酸化炭素中毒等、大変危険、かつ生命をおびやかすおそれがありますので絶対におやめください。また火災等の原因となりますので、火気から離れたところに設営してください。
- 台風、暴風雨、落雷等の悪天候の際は危険ですのでシェードの使用はおやめください。
- 河原の中洲や崖下などの増水、落石の危険のある場所でシェードを設営しないでください。



注意

この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をする、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- お出掛けの前に全ての部品が揃っているか確認してください。
- 設営の際はグローブを着用してください。
- 本製品を使用する際は周囲に十分注意してください。近くに人がいないことを確認してください。
- 本製品を立ち上げる際は周囲に壊れそうな物がないことを確認してください。
- 立ち上げる際は製品のはね返りに注意してください。
- 風が強い時はシェードの設営を行わないでください。本体が飛ばされて思わぬ事故やフレーム折れ、本体破損の原因となります。
- シェード設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、風の影響を受けにくい場所を選んでください。
- 石や木の枝等、シェードを傷つけるおそれのあるものはあらかじめ取り除き、整地してから設営してください。
- シェード本体は砂袋またはペグで確実に地面に固定してください。風で飛ばされたり雨水が溜まって思わぬ事故につながる場合があります。
- シェードを設営する場所によっては付属のペグが使用できない場合があります。あらかじめ行かれる場所の地面の状態を確認しておいてください。
- シェードから長時間離れる場合は必ず撤収してください。急な天候の変化、突風などにより、シェードが飛ばされて思わぬ事故の原因となります。
- 結露について
外気との温度差が大きいと生地の内側の壁面に水滴がつくことがあります。シェード内の換気を行うことで改善することができます。

収納・管理の注意



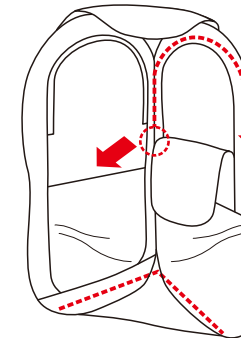
注意

この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をする、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

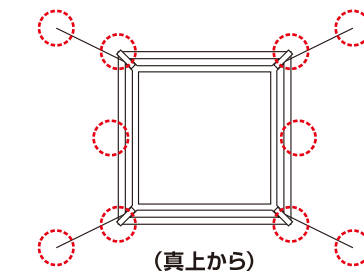
- 使用後は汚れを落とし、十分に乾かしてから収納、保管してください。濡れたままの状態での収納は、色移りやカビ発生の原因となります。
- 撤収時、雨などで本体を乾かせない場合は、持ち帰ったあとできるだけ早く乾燥させてください。そのまま放置しますと色移りやカビ発生の原因となります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取りよく乾燥してから保管してください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色およびプリントや樹脂加工の剥がれの原因となります。
- 本体、収納ケースは洗濯しないでください。
- 幼児、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- 直射日光が当たらない場所に保管してください。

設営手順

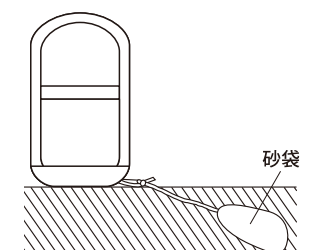
1 収納ケースからシェルターを取り出し図の様にL字形に広げます。破線の通り一部ファスナーを開けることで空気が中に入り立ち上がりやすくなります。L字の状態から口の形にするために、矢印の通り中央角手前側のフレームを引いて形を作ります。



2 自在ロープを取り付け、ペグまたは砂袋を使用して本体を固定してください。(地面接地面6ヶ所・自在ロープ4ヶ所)



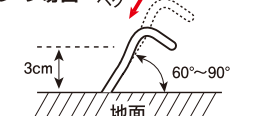
(真上から)



砂袋の場合

砂袋に砂を入れ、砂の中に埋めてください。

ペグの場合



ペグは引かれる方向の反対側へ60°～90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。